No.90-701688C

ファームウェア Ver.1.1.1 (2024 年 8 月現在)

Carmate

d^Action **DC2000 R**



事故が起こったときは…

▲ 周囲の安全を確認してから作業すること。

- メインカメラに接続しているケーブルを すべて抜き、カメラの録画を停止させる。
- ケーブルカバーを外してから電源ケーブル接続端 子を抜くこと。(73ページ参照)。

2 microSD カードを取り出す。



もくじ

はじめに	З
安全にお使いいただくために	•• 4
各部名称と付属品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
液晶画面の表示について	15
microSD カードについて	17
microSD カードの取り出し	18
microSD カードの挿入	19
microSD カードのフォーマット(初期化)	20
カメラの電源について	21
取り付け ······	22
配線概要図	22
ケーブルの接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
カメラの初期設定	24
取り付け位置の決定	26
撮影範囲の確認とカメラの角度調節	28
貼り付け	32
確認と仕上げ	34

撮る		36
	ドライブモードで撮る	36
	駐車監視モードで撮る(別売の駐車監視オプションが必要です)	47
再生	と削除	55
	カメラ本体で再生する	55
	カメラ本体で削除する	58
	パソコンで再生する	60
各種	設定	66
	設定の変更方法	66
	カメラのリセット	72
その	他	73
	事故が起こったときは	73
	ファームウェアのアップデート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	74
	最大記録可能時間(目安)	78
	故障かな?と思ったら	79
	仕様	83
	お問い合わせ	85
	品番・品名・ファームウェア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	86

本書について

このたびは、DC2000Rをお買い上げいただき誠にありがとうございます。 本書は、DC2000R(以下、本製品という)をご使用いただくためのガイドブックです。 本製品を正しく安全にご使用いただくために、本書をよくお読みになり、内容を理解されたうえでご使用ください。 本書はお読みになった後も、すぐに取り出せる場所に保管し、ご使用中に分からないことや不具合やトラブルが起 きたときにお役立てください。

> 最新の取扱説明書は、 下記のウェブサイトよりご確認いただけます。 https://daction.carmate.jp/support



免責事項について

本製品の使用や故障によって生じた損失、および記録された映像やデータの損傷などによる損害については、当 社はその責任を一切負いません。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただき、お客様や周りの方、物への被害を防ぐため、必ずお読みください。

注意事項の定義

本書の注意事項は、そのレベル、内容ごとにマークを設けています。 各々の定義(意味)を充分に理解されたうえで、お使いください。



誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性 または物的損害が発生する可能性が想定され るもの

誤った取り扱いをすると、死亡や重症などを



誤った取り扱いをすると、法律違反となる 可能性が想定されるもの

^{可能性} 定され **別**

取り扱いにおいて知っていると有益な情報

安全上お守りいただきたいこと

負う可能性が想定されるもの



破損や故障など、異常な状態のまま使用しないこと。 発煙、異音、異臭などが発生した場合は、ただち に使用を中止してください。事故や火災の原因とな ります。





動作確認のための急発進や急ブレーキは行わない こと。ケガや事故の原因となります。



使用が禁止されている場所では使用しないこと。機器などの誤作動の原因となるおそれがあります。

電源ケーブルや端子部のほこりや汚れは必ず取り除くこと。接触不良などによる感電や火災の原因となります。

- 本製品は防じん、防滴、防水仕様ではありません。 水をかけたり、濡れた手で操作したり、異物を入れ たりしないこと。感電や火災、故障の原因となりま す。
- ▲ 本製品内に結露が生じた場合は、使用しないこと。 特に急に温度が変化すると、結露が発生しやすくな り、故障や発熱の原因となります。
- ▲ 電源リセットボタンを除き、本製品の穴やすき間に ピンや針金などの金属を入れないこと。感電や故 障の原因となります。

- 運転者は走行中に本製品を操作および注視しない こと。運転者が走行中にカメラなどの画像表示用 装置を注視することは、法律で禁止されています。 また事故の原因となるので走行中は絶対に操作お よび注視しないこと。
- ◇ 本製品は日本国内でのみ使用が認められています。 それ以外の国や地域では法律に抵触するおそれが あるので使用しないこと。 This product is for use only in Japan.
- ▲ 分解や修理、改造は行わないこと。感電や火災、 故障の原因となります。

取り付けについて



取り付けは、本書に従って正しく行うこと。また、 走行時や検査時にカメラ本体をマウントから取り外 さないでください。誤った取り付けは道路運送車両 法の保安基準に違反する場合があります。また事 故の原因となります。



⚠ カメラの粘着テープは、ガラス面に貼り付けること。

- 「シリヤガラスがプライバシーガラスの場合やフィルムを貼っている場合は、映像が暗くなることがあります。
- 「UNイマウントストップランプや後続車のライトにより 映像が見づらくなることがあります。
- ラジオやカーナビなど、他の電化製品と電波干渉する場合があります。電波干渉した場合はカメラ位置や電源ケーブル、リヤカメラケーブルの取り回しを変更してください。

電源について

- 霍源ケーブルのプラグは単独で使用すること。タコ 足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の 原因となります。
- 査 電源ケーブルを外す際は、必ずコネクタ部分を持って行うこと。電源ケーブルが損傷すると、感電および火災の原因となります。
- ▲ DC12V マイナスアース車以外では使用しないこと。故障の原因となります。
- 輸入車など一部の車両では、エンジンを停止しても カーンケットに常時電源が供給されるものがあります。その場合は、降車時にカーンケットから電源ケー ブルのプラグを抜いてください。

- ・ 電源リセットボタンは、カメラを強制的に再起動させるとき以外は押さないこと。
- カメラの起動後、録画の開始まで最大約15秒かかります。 (ただし、カメラ本体が動作温度範囲を超えている場合、さらに時間を要します。)
- ・シリー部のアイドリングストップ車では、再始動時の電源を確保するため、供給電圧が低下することがあります。これにより本製品への電源供給が停止する場合があります。



カメラについて

- ▲ 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないこと。
- ▲ 磁石などの磁気を帯びたものを近くに置かないこ と。故障やデータ損傷の原因となります。
- A ダッシュボードなど温度が急激に上昇する場所に放 置しないこと。変形および火災の原因となります。
- 長時間の使用によりカメラ本体が高温になった場合は、直接手で触れないこと。やけどの原因となります。
- ▲ お手入れの際、研磨剤入り洗剤、アルコール、有 機溶剤入りの洗浄液を使用しないこと。
- レンズや液晶画面に直射日光を長時間当てないこと。レンズや液晶画面が高温になると故障の原因となります。
- 旅島画面を強く押したり、爪やペンなど先の尖った もので操作したりしないこと。液晶画面やカメラ本 体の故障や破損によるケガの原因となります。
- カメラ本体のアップデート中は電源を切らないこと。 故障やデータ損傷の原因となります。
- シンズ表面に汚れが付着したときは、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で拭き取ってください。

- ・ 本製品は電子部品の特性上、使用条件によりカメ ラの表面および内部温度が高くなる場合がありま す。本書(84ページ)に記載の動作温度範囲 を超えた場合、製品保護のため動作を停止します。 動作が停止した場合は、カメラが動作温度範囲に 戻ってから使用を再開してください。
- 「利高温の状況では製品保護のため、液晶画面の表示時間が設定した時間よりも短くなることがありますが、故障ではありません。
- 液晶画面の特性により、極端な高温や低温の状況では画面の表示の動きが遅くなったり、暗くなったり、残像が見えたりすることがありますが、故障ではありません。
- 液晶画面の特性により、画面を見る角度によっては 表示が見づらいことがありますが、故障ではありま せん。
- 液晶画面の特性により、画面に小さな点やスジ状の模様や明るさのムラなどが見えることがありますが、故障ではありません。
- 「20」 偏光サングラス使用時は、液晶画面の表示が見え なくなることがあります。
- ⑦ 液晶画面の特性により、一部の画素が点灯しない 場合や常時点灯する場合がありますが、故障ではあ りません。

GPS などについて

- GPS などの電波が受信できない場所では、車両の 位置や速度を記録することはできません。
- GPS などの電波は、周囲の状況や地理的要因に よって受信しにくい場合や受信できない場合があり ます。
- GPS 衛星はアメリカ国防総省によって管理されて おり、故意に精度が変更されることなどがあります。
- 「シング本製品の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受 信機などを設置しないでください。それらの機器や 本製品が誤作動を起こす可能性があります。

- デレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。
- 周囲に障害となる物を設置しないでください。GPS などの電波受信に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- カメラの起動後、GPS などの電波を受信するまで に時間がかかります。受信環境、気象条件、車両 条件、製品位置により数十秒から数分かかる場合が あります。
- ▼● フロントガラスにコーティングなどが施された車両は、GPSなどの電波を受信しにくい場合があります。

録画について

🕽 記録した映像やデータは、使用方法によっては他人 🚯 本製品は車両へのすべての衝撃に対する衝撃録画 の法的な権利を侵害する可能性があります。 を保証するものではありません。 ・ 本製品で記録した映像やデータの内容、それによって起因した事項については、当社は一切責任を負 ③ 録画性能や記録時間などは被写体や周辺環境など に影響され、変動する場合があります。 いません。 ● 使用状況によっては、他の装備品が本製品の録画 「計本製品は事故の証拠としての効力およびナンバーや の妨げになることがあります。 車種、色などの特定を保証するものではありません。 「計画の電装品などの影響により、本製品で記録した 「N」本製品はすべての状況下における録画を保証する 映像や音声にノイズが入ることがあります。 ものではありません。

microSD カードについて



- microSD カードは付属品(品番: DCP31) また は専用のカード(品番:DC3/4/5)を使用す ること。それ以外のカードを使用すると、データ損 傷やデータを記録できない場合があります。
- 長時間の使用により microSD カードが高温になっ た場合は、直接手で触れないこと。やけどの原因 となります。
- 油がついた手や濡れた手で microSD カードに触れないこと。また、microSD カードが静電気の影 響を受けないよう、手を除電してから取り扱うこと。 データ損傷や故障の原因となります。
- カメラの電源が入っているときは、microSD カー ドの挿入/取り出しはしないこと。データ損傷や故 障の原因となります。
- microSD カードはゆっくりと挿入/取り出しをする こと。ゆっくり行わないと、データ損傷や故障の原 因となります。
- microSD カードを鋭利な物で傷を付けたり、強い 衝撃を与えたりしないこと。データ損傷や故障の原 因となります。
- microSD カードのスロット内に異物を入れたり、端 子部分に触れたりしないこと。データ損傷や故障の 原因となります。



- Windows以外の機器(Apple社の製品や、 Androidのスマートフォンなど)にmicroSDカード を接続した場合は、必要な動画などのデータはパン コンなどにバックアップしたうえで、カメラに戻す? と。Windows以外の機器に接続したmicroSDカー ドをカメラに差し込むと、フォーマットが必要になる 場合があります。フォーマットすると、microSDカー ド内のデータがすべて消去されます。
- microSDカードにシールやラベル等を貼らないこ と。データ指傷や故障の原因となります。
- 「M」以下の場合、microSD カードをフォーマットしてく ださい。(20ページ参照)
 - microSD カード内のデータをすべて消去したい とき
 - ●カメラからフォーマットを促す通知があったとき
- 🖬 microSD カードは消耗品です。使用可能期間や書 き込み可能回数を超えると記録域の一部が損傷し て正常な録画ができなくなることがあります。使用 状況や環境により異なりますが、1日2時間程度 使用する場合で約1年半を目安に交換することを お勧めします。
- ④ 必要なデータは、必ずパソコンなどにバックアップ してください。microSD カードのデータは上書き や消去されます。
- 「M microSD カードは、清潔な乾燥した涼しい場所で 保管してください。

駐車監視モードについて

- ▲ 駐車監視モードにする場合は、必ず本製品が指定 する駐車監視オブションを使用すること。指定外の 製品やコードを使用すると、車両のバッテリー上が りや故障の原因となります。指定外の製品やコード は絶対に使用しないこと。
- 記録

 転車監視モードによる車両のバッテリー上がりに関して、当社はその責任を一切負いません。
- ⑦ 夜間の駐車監視時に周囲の明かりがなく光源不足の場合は、録画した映像が不鮮明だったり、録画できないことがあります。
- 一部の車種(主に輸入車)では、駐車監視オプションを接続する常時電源線を間違えやすいため、接続後はしばらく様子を見てカメラが正常に作動することを確認してください。間違えて接続すると設定時間よりも早く駐車監視を終了したり、車両のバッテリー上がりの原因となったりする場合があります。
- 記録単単に、単本のの電源(バッテリー)を 使用するため、単両バッテリーに負荷がかかります。 バッテリーが劣化している場合は新品バッテリーへ 交換し、充分に充電(走行)したうえでの使用を 推奨いたします。新車の場合も充分に充電(走行) したうえでの使用を推奨いたします。

その他



記録した映像やデータは、個人として楽しむほかは、 著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、 実演や興行、展示物などの中には、個人として楽し むなどの目的があっても撮影を制限している場合が ありますのでご注意ください。

サンシェード等の日除けを使用する際は、フロント ガラスとサンシェードの間にカメラを挟み込まない ように設置すること。熱がこもり、カメラの故障や 脱落の原因となります。 1 本製品に貼り付けてあるラベルをはがさないでください。保証を受けるときなど、製品確認の際に必要になる場合があります。

各部名称と付属品

使用前に、必ず内容物を確認してください。

メインカメラ(フロントカメラ)



7

0

(6)

メインカメラ				
1	メインカメラマウント			
2	フロントカメラ			
3	スピーカー			
(4)	リヤカメラケーブル用端子			
5	電源ケーブル用端子			
6	カードスロット			
7	電源リセットボタン			

32GB microSD カード (品番:DCP31)

microSD カードはメインカメラに セットされています。



<底面>





メインカメラ

8	液晶画面
9	角度調節ネジ
10	LED
1	ボタン1
(12)	ボタン2
(13)	ボタン3
(14)	ボタン4
(15)	マイク

リヤカメラ 2 リヤカメラ リヤカメラケーブル中継端子 (1)2 リヤカメラマウント 3 リヤカメラ 3 電源ケーブル 約3.9m リヤカメラケーブル 約8.5m





液晶画面の表示について

1メラの動作状態を画面の上側に表示します。

● 4 つのボタンの機能を画面の右側に表示します。 ボタンの機能は表示する画面によって異なります。



録画画面				
1	録画中であることを示しています			
2	microSD カードの状態を示しています			
	🖳 :未挿入です			
	I エラーです			
	S : 速度が低下しています			
3	音声記録を設定していることを示しています			
(4)	表示中の映像を示しています			
	R :リヤカメラの映像			
	🔞 :フロントカメラの映像とリヤカメラの映像			
5	表示中のカメラの録画画質を示しています			
	5M :2880×1616 (フロントカメラ)			
	🎟 : 1920×1080 (リヤカメラ)			
	※ フロントカメラの映像とリヤカメラの映像を同時に			
	衣示している場合は「5M」と衣示されます。			
	GPS の文信状態を示しています			
	スーユー衣小唯認画面に切り替わります(ボタンコ)			
	回回の衣示/非衣示を切り替えます(ボタン2)			
9	表示するカメラ映像を切り替えます(ホタン3)			
Û	日時			



記 最上部の項目を選択した状態でボタン2を押す(上に移動する)と最下部の項目へ、最下部の項目を選択した状態でボタン3を押す(下に移動する)と最上部の項目へ移動します。

microSD カードについて 9ページの注意事項もお読みください。



カメラの電源が入っているときは、microSDカードの挿入/取り出しはしないこと。データ損傷や 故障の原因となります。カメラの電源を切ってから(21ページ参照)、挿入/取り出しを行っ てください。

- ▲ microSD カードをパソコンに接続した際、デー タの入れ替え・削除・追加やファイル名の変更は しないこと。microSD カードをカメラに戻した ときに、フォーマットが必要になります。
- ★ Windows 以外の機器 (Apple 社の製品や、 Androidのスマートフォンなど)にmicroSDカードを接続した場合は、必要な動画などのデータはパソコンなどにバックアップしたうえで、カメラに戻すこと。Windows 以外の機器に接続したmicroSDカードをカメラに差し込むと、フォーマットが必要になる場合があります。フォーマットすると、microSDカード内のデータがすべて消去されます。
- 本製品は microSD カードメンテナンスフリーの ため、新しい microSD カードをカメラにセット した場合にフォーマットが必要です。

- を 本製品を使用するときは、microSDカードが必 要です。
- 「 メインカメラにセットされている microSD カー ドは本製品専用です。
- - microSD カード内のデータをすべて消去した いとき
 - カメラからフォーマットを促す通知があったと
- microSDカードは消耗品です。使用可能期間や書き込み可能回数を超えると記録域の一部が損傷して正常な録画ができなくなることがあります。使用状況や環境により異なりますが、1日2時間程度使用する場合で約1年半を目安に交換することをお勧めします。書き込み速度の低下など、microSDカードの寿命による不具合が発生すると、カメラからフォーマットやカードの交換を促す通知があります。
- ② 必要なデータは、必ずパソコンなどにバックアップしてください。microSDカードのデータは上書きや消去されます。

microSD カードの取り出し

1 カメラの電源が切れていることを確認する。

▲ カメラの電源が入っているときは、電源を切ること。(21ページ参照)

2 microSD カードを「カチッ」と音がするまで押し、少し飛び出してきたら引き抜く。



microSD カードの挿入

1 カメラの電源が切れていることを確認する。

▲ カメラの電源が入っているときは、電源を切ること。(21ページ参照)

2 microSD カードを「カチッ」と音がするまで差し込む。

金色の端子面を本体液晶画面側にして真っすぐに差し込んでください。



microSD カードのフォーマット(初期化)

microSD カード内のファイルをすべて消去し、フォルダ構成を最適化します。

▲ microSD カードをフォーマットすると、すべてのファイルが消去されます。必要なデータは、あらかじめパ ソコンなどにバックアップしてください。

- 1 メニュー画面を表示する。
 - 記録画中の場合は16ページを参照してメニュー 画面に切り替えてください。
- 2 ボタン2 / ボタン3 で「その他設定」を 選択し、ボタン4 で決定する。
- 3 ボタン2 / ボタン3 で「フォーマット」を 選択し、ボタン4 で決定する。



- 4 ボタン2 / ボタン3で「はい」を選択し、 ボタン4で実行する。
 - フォーマットが完了すると完了画面が表示されます。ボタン4で「OK」を選択すると、 メニュー画面に戻ります。



カメラの電源について

カメラの電源が入ると LED が点灯し液晶画面が表示されます。 カメラの電源が切れると LED が消灯し液晶画面が消えます。

電源ケーブルを使用している場合

- カメラの電源を入れる/切る方法は@®©の3通りあります。

 ④車両のキースイッチを ON にするとカメラの電源が入り、キースイッチを OFF にするとカメラの電源が切れます。
 - ⑧車両のキースイッチが ON のときに、ボタン 4 を約 5 秒間長押 しするとカメラの電源が切れ、再度ボタン 4 を押すとカメラの電 源が入ります。
 - ©車両のキースイッチが ON のときに、カーソケットから電源ケー ブルのプラグを抜くとカメラの電源が切れ、プラグを差し込むと カメラの電源が入ります。



駐車監視オプションを取り付け、設定を有効にしている場合

- ●車両のキースイッチが ON のときに、ボタン 4 を約 5 秒間長押しするとカメラの電源が切れ、再度ボタン 4 を押すとカメラの電源が入ります。
- ●車両のキースイッチを OFF にすると、駐車監視モードに切り替わるため液晶画面は消えますが、カメラの電源 は切れません(LED は点灯しています)。駐車監視モード中にカメラの電源を切る場合は、ボタン4を約5 秒間長押ししてください。
- 駐車監視モード中にボタン4を長押ししてカメラの電源を切った場合、再度ボタン4を押しても駐車監視モードは再開されません。再開させる場合は、車両のキースイッチを ON にしてから再度 OFF にしてください。

配線概要図

🥂 取り付けの際は、必ず本製品の付属品またはオプション品を使用すること。

1 駐車監視オプションを取り付ける場合は、電源ケーブルは使用しません。

「シリヤカメラを使用しない場合は、「録画設定」で「リヤカメラ」を無効にしてください。(68 ページ参照)



ケーブルの接続

- メインカメラに電源ケーブルとリヤカメラケーブ ルを差し込む。
 - 電源ケーブル接続時は、先端のケーブルカバーを ずらしてください。ケーブルカバーの差し込みは最 後に行います。
 - 電源ケーブルは端子の根元を持ち、ツメが固定さ れるまでまっすぐ押し込んでください。
- 2 リヤカメラケーブルの中継端子どうしを接続する。

↑ ガイドの位置を合わせて接続してください。

3 電源ケーブルのプラグをカーソケットに差し込み、 車両のキースイッチを ON にする。

カメラの電源が入るとLED が点灯し、 液晶画面が表示されます。







カメラの初期設定

1000 初めて使用する場合、もしくはリセットを行った場合に初期設定画面が表示されます。

「N」カメラの設定は GPS などの電波を受信しやすい屋外などで行ってください。

 ボタン2/ボタン3で使用する言語を選び、 ボタン4で決定する。

- 2 ボタン2 /ボタン3で「アジア」、「日本」 をそれぞれ選び、ボタン4で決定する。
 - GPS などの電波を受信すると日時も自動的に 設定されます。
 - DSTとはサマータイム(夏時間)のことです。 日本では不要な設定のため、変更できません。
- 3 ボタン2/ボタン3で年月日の表示順と 速度単位をそれぞれ選び、ボタン4で 決定する。

Y は年、M は月、D は日を意味します。







4 新規 SD カード検出の通知が表示されるので、 ボタン2 /ボタン3で「はい」を選択し、 ボタン4 で実行する。



- フォーマットが正常に完了すると「操作完了」と表示され、 常時録画を開始します。
- 1 録画状態のまま、取り付け作業を進めてください。
- 転車監視オプションを取り付けている場合は、車両のキース イッチを ON にして常時録画を開始した状態で取り付け作業 を進めてください。



取り付け位置の決定

取り付け位置にメインカメラとリヤカメラをあてがい、 ケーブル類の取り回しを確認する。

▲ この段階ではマウントの粘着テープは貼り付けないでくだ さい。

取り付け位置の条件を満たしていないと道路運送車両法の保安基準に違反するおそれがあります。必ず条件を満たす位置に取り付けること。



取り付け位置の条件と注意

- ●メインカメラマウントの取り付け位置は、フロントガラスの上部 20% の範囲内に入ること。(27 ページ 図 1) ● 運転時の視界や操作を妨げないこと。
- ●ルームミラーやエアバッグの動作を妨げないこと。
- カメラのレンズがワイパーの拭き取り範囲内に入ること。
- ●ガラスにプリントされている熱線やアンテナ、センターバイザー(黒いドット)などにマウントの貼り付け 面が重ならないこと。
- ●安全運転支援システムなどのカメラを装着している場合は、その映像範囲内に本製品が映りこまないこと。
- フロントガラスと GPS アンテナの間にケーブルや金属物がないこと。(27 ページ 図 2 の斜線部)
- ●安全運転支援システムなどを装着している場合は、それらの取扱説明書に従うこと。
- ●リヤカメラの角度を調節するときに、プラスドライバーが車両の内装と干渉しないこと。(27ページ図3)
- ●「後方接近警告」「停車時後方接近警告」(38ページ参照)を有効にする場合は、リヤカメラの高さが 地上から100~200cmの範囲かつ、車両の中央に取り付けること。(27ページ図4)





撮影範囲の確認とカメラの角度調節

- メインカメラとリヤカメラをそれぞれの取り付け位置にあてがい、ボタン3で映像を切り替えて撮影範囲を確認する。
 - ・
 い
 一
 映像が切り替わると表示中の映像を示す アイコンも切り替わります。
 - 液晶画面に表示されるフロントカメラの映像は、実際の記録映像の左右を一部カットしています。









アイコンが **R** のときは リヤカメラの映像を表示します。



アイコンが (F) のときはフロント カメラの映像を大きく、リヤカメラ の映像を小さく表示します。



<フロントカメラの確認ポイント>



Ø

2 撮影範囲に合わせてカメラの角度を調節する。

メインカメラの角度調節

角度調節ネジを緩めて角度を調節し、角度調節ネジを締めてください。

メインカメラマウントの角度調節ネジが緩んでいると、カメラの操作や衝撃などで角度が変わるおそれがあります。定期的に緩みが無いことを確認してください。また、ボタンを押す際などはカメラに手を添えて操作し、角度が変わらないようにしてください。

リヤカメラの角度調節

プラスドライバーで付け根部分のネジを緩めて角度を調節し、 ネジを締めてください。

- リヤカメラのネジはリヤゲートの開閉の衝撃などに より緩む場合があります。定期的に緩みがないこと を確認してください。





貼り付け

1 車両のキースイッチを OFF にしてカメラの電源を切る。

2 メインカメラから電源ケーブルとリヤカメラケーブルを取り外す。

▲ 電源ケーブルを外すときは、端子のツメをつまみながら 引き抜いてください。



3 リヤカメラケーブルの中継端子を外す。

4 付属の脱脂クリーナーで取り付け位置の汚れや油分をよく拭き取り、乾燥させる。



5 メインカメラとリヤカメラをそれぞれの取り付け位置にしっかりと貼り付ける。



きません。貼り直す際は新たにマウントを購入してください。(85ページ参照)

確認と仕上げ

- 1 メインカメラに電源ケーブルとリヤカメラケーブルを差し込む。
- 2 リヤカメラケーブルの中継端子どうしを接続し、車両のキースイッチを ON にする。
- 3 撮影範囲を再確認し、必要に応じてカメラの角度を調節する。(28~31ページ参照)
 ① 作業中にカメラレンズに触れた場合は繊維くずの出ない乾いたきれいな布で拭き、汚れなどが映りこんでいないことを確認してください。
- 4 車両のキースイッチを OFF にして、メインカメラから電源ケーブルとリヤカメラケーブル を取り外す。
- 5 市販の配線止め金具や結束バンド等を使用し、ケーブルの取り回しを処理する。





運転時の視界や操作の妨げにならないように 処理すること。



- ⚠ ドアやリヤゲートの開閉などでケーブルを挟まないように処理すること。
- ・ション・シーブルはフロント側から取り回すと処理作業がスムーズに行えます。
- ケーブルは梱包状態からほどいて伸ばし、ねじれを取ってから取り回し処理をすること。 ねじれた状態で処理すると、断線するおそれがあります。



6 メインカメラに電源ケーブルを差し込み、ケーブルカバーを被せて押し込む。



7 メインカメラにリヤカメラケーブルを差し込む。

▲ リヤカメラケーブルはまっすぐ差し込むこと。 斜め方向から無理に差し込むと、故障の原因となります。


撮る 本製品には「ドライブモード」と「駐車監視モード」があります。

ドライブモードで撮る

車両のキースイッチが ON の状態で録画するモードです。

「シント」事前に録画の目的や使用方法に合わせて設定を変更することをお勧めします。 (66~68、70~71ページ参照)

1 車両のキースイッチを ON にする。

カメラが起動してから最大15秒後に常時録画を開始します。カメラ本体が動作温度範囲を超えている場合は、録画開始まで時間がかかる場合があります。

2 撮る(自動で録画を開始します)。

□ 録画したデータは内容に合わせてそれぞれの録画種別に自動的に振り分けて保存されます。

1 録画種別ごとの記録可能時間を超えると古いデータから順に上書きされます。

3 車両のキースイッチを OFF にする。

5 録画を終了し、カメラの電源が切れます。

ドライブモード時の録画の種類

録画モード	録画の種類	内 容 (42~46ページ参照)	使用カメラ	録画種別 (55 ページ参照)
ドライブ モード	常時録画	カメラの電源が入ってから切れるまでの 約 30 秒ごとの映像		常時録画
	衝撃録画	衝撃検知前 10 秒と検知後 10 秒を含む 約 30 秒ごとの映像	フロントカメラ + リヤカメラ	イベント録画
	手動録画	手動録画の指示前 30 秒と指示後 30 秒を含む約 30 秒ごとの映像		
	後方接近警告録画	接近の検知前10秒と検知後		
	停車時後方接近 警告録画	10 秒を含む約 30 秒ごとの映像	リヤカメラ	

1録画種別ごとの記録可能時間を超えると、古いデータから順に上書きされます。

●衝撃録画とは

カメラの G センサーが衝撃を検知したときの映像。衝突事故など強い衝撃があったときのシーンを常時録画と は分けて記録します。

手動録画とは

手動で録画を指示した映像。常時録画や衝撃録画とは分けて記録します。衝撃がない場合でも手動録画して おくと、再生時に録画したデータを探しやすくなります。

●後方接近警告録画/停車時後方接近警告録画とは

走行時や停車時に危険な後方接近を検知したときの映像。後方から接近してくる車両をリヤカメラの画像認識 によって検知し、警告通知と録画を行います。

- ▲ GPS などの電波を受信できない場所や、カメラのメニューで GPS の設定を無効にした場合は、検知できません。(66、71 ページ参照)
- ▲ 後方車両の形状や、天候・時間帯、リヤガラスの汚れなど、条件によっては検知しない場合があります。
- ⑦ 初期設定では「後方接近警告」「停車時後方接近警告」の設定が無効になっています。録画を行う場合 は各設定を有効にしてください。(66~67ページ参照)
- 「設」「後方接近警告」を有効にした場合は、下記事項を理解されたうえで検知エリア設定を行い、ご使用ください。
 - ●頻繁に後方接近警告録画を行うと、イベント録画種別の衝撃録画や手動録画などの重要なデータが上 書きされる可能性があります。必要に応じて、検知エリアの奥行きを調整してください。(41 ペー ジ参照)。
- 「「停車時後方接近警告」を有効にした場合は、下記事項を理解されたうえでご使用ください。
 - 駐車場などで後ろ向きで駐車する際に、後方の車両を検知する場合があります。(後方の車両の向き に関わらず、検知することがあります。)
 - ●大型車が後方から接近してきた場合、普通車より離れた位置でも検知することがあります。
 - ●頻繁に停車時後方接近警告録画を行うと、イベント録画種別の衝撃録画や手動録画などの重要なデー タが上書きされる可能性があります。

●検知エリア設定のしかた

1 メニュー画面を表示する。

- 録画中の場合は16ページを参照してメニュー 画面に切り替えてください。
- 2 ボタン2/ボタン3で「録画設定」を 選択し、ボタン4で決定する。



3 ボタン2/ボタン3で「後方接近検知」を 選択し、ボタン4で決定する。



4 ボタン2/ボタン3で「検知エリア設定」を選択し、ボタン4で決定する。

検知エリア:左右

ボタン2/ボタン3を押して左右の検知位置を 調整します。

ボタン4を押すと設定が決定されます。

- 検知エリアを示す枠線の左右が、自車の車線 と合うように調整してください。





検知エリア:奥行

ボタン2/ボタン3を押して高速走行時の奥行き の検知位置を調整します。

ボタン4を押すと設定が決定されます。

- 検知エリアを示す枠線の中に入った車両を 検知します。高速(約100km/h)で走行 中に、後方車両がどの距離まで接近したら 検知するかを設定してください。低~中速 走行時の検知エリアは自動的に調整されま す。
- (検知する奥行き(検知距離)は「最高」に 設定すると長くなり、「最低」に設定すると 短くなります。
- リヤガラスから車両後端までの距離が長い セダンやトラックなどに取り付けた場合は、 検知しづらいことがあります。



検知距離の目安(約100km/hで走行中の場合)

検知感度	最高	高	中	低	最低
検知距離	約	約	約	約	約
の目安	30m	20m	11m	8m	6m

- 勤値は参考です。車両形状やリヤカメラの取 付位置・角度など、条件によって異なります。
 - 動作確認のために車両を接近させたり、急ブ レーキをしたりしないこと。ケガや事故の原因 となります。

- リヤカメラのレンズが上向きになる車種 (リヤガラスの傾斜が地面と水平に近い) 車種など)では、遠くの車両でも検知す ることがあります。その場合、まず検知 感度を「最低」に設定のうえ、調整して ください。
- ▼遠くの車両を検知する場合







常時録画

●カメラの電源が入ってから切れるまでの映像を 約30秒ごとに記録します。





衝撃録画

- ●常時録画中に衝撃を検知すると、画面と音声で通知し、検 知前10秒と検知後10秒を含む約30秒ごとの映像を最 大で2つ記録します。
- 衝撃録画中は画面左下に赤色のアイコンが表示され、衝撃 録画後は自動で常時録画に戻ります。
- 車両や運転の状況に合わせてGセンサーの感度を設定 できます。(66 ~ 67ページ参照)



EN 本製品は車両へのすべての衝撃に対する衝撃録画を保証するものではありません。



手動録画

- ●常時録画中にボタン4を押すと、手動録画の指示前30秒 と指示後30秒を含む30秒ごとの映像を最大で3つ記録 します。
- 手動録画中は画面左下に赤色のアイコンが表示され、手動 録画後は自動で常時録画に戻ります。





後方接近警告録画

常時録画中の走行時に後方から接近してくる車両を検知すると、画面と音声で通知し、検知前10秒と検知後の10秒を含む約30秒ごとの映像を最大で2つ記録します。
 後方接近警告録画中は画面左下に赤色のアイコンが表示され、後方接近警告録画後は自動で常時録画に戻ります。



本製品は車両へのすべての後方接近に対する録画を保 証するものではありません。

ーアイコン

★知した際に録画(後方接近警告録画)を行わず、警告(画面と音声の通知)のみを行う設定にすることもできます。(67ページ参照)



停車時後方接近警告録画

- 常時録画中の停車時に後方から接近してくる車両を検知する と、画面と音声で通知し、検知前10秒と検知後の10秒を 含む約30秒ごとの映像を最大で2つ記録します。
- ●停車時後方接近警告録画中は画面左下に赤色のアイコンが 表示され、停車時後方接近警告録画後は自動で常時録画に 戻ります。



■ 本製品は車両へのすべての停車時後方接近に対する録画を保証するものではありません。

★知した際に録画(停車時後方接近警告録画)を行わず、警告(画面と音声の通知)のみを行う設定にすることもできます。(67 ページ参照)



駐車監視モードで撮る(別売の駐車監視オプションが必要です)

車両のキースイッチが OFF の状態で録画するモードです。

☞ 設定で「駐車監視」を有効にしておく必要があります。(66、69ページ参照)

○○ 駐車監視の目的や使用方法に合わせて事前に設定を変更することをお勧めします。 (49 ~ 52、66、69 ページ参照)

1 車両のキースイッチを OFF にする。

■ LED が点滅し、約1 分後(降車時非起動時間の初期設定)に駐車監視を開始します。

■ 「
駐車監視モード中は液晶画面は消えますがカメラの電源は切れません(LED は点灯しています)。

● 設定で「駐車監視」を無効にしている場合は、車両のキースイッチを OFF にしてから約10分以内に ボタン4を押すと駐車監視を開始できます。(ワンタッチ駐車監視スタート機能)

●ワンタッチ駐車監視スタート機能とは

設定で「駐車監視」を無効にしている場合であっても、必要なときだけ駐車監視する機能です。

ワンタッチ駐車監視スタート機能では、「駐車監視」設定は有効に切り替わりません。 車両のキースイッチを OFF にするたびにボタン 4 を押す必要があります。

2 駐車監視中

分割録画したデータは駐車録画種別として保存されます。

1 駐車録画種別の記録可能時間を超えると、古いデータから順に上書きされます。

3 駐車監視モードを終了する。

● 監視設定時間が経過するとカメラの電源が切れます。

- 駐車監視モード中に乗車すると衝撃録画やモーション録画、のぞき見検知録画を開始する場合があり ますが、それらの録画中に車両のキースイッチを ON にすると録画を停止し、データを消去します。
- 設定時間内であっても、カメラで設定した電圧値を約10分間連続して下回った場合、バッテリー上が りを防ぐため強制的にカメラの電源が切れます。バッテリーの状態に合わせて「バッテリー保護電圧」 の値を設定できます。(66、69ページ参照)
- ① カメラが高温になると、温度上昇を抑えるために前後録画から後録画に切り替わったり、録画を停止したりします。夏場に駐車監視モードで撮る場合はできるだけ温度が上がりにくい場所に駐車することをお勧めします。(52ページ参照)
- 「
 い
 駐車監視モードを停止したいときは、車両キースイッチを ON にしてから「駐車監視」の設定を無効 にしてください。(66、69 ページ参照)
- microSD カードが未挿入またはエラーなどで録画できない場合、車両のキースイッチを OFF にする とバッテリー保護のため強制的にカメラの電源が切れます。
- ○○ 駐車監視モードを有効に設定していても、車両キースイッチの OFF 後にカメラのボタン 4 を長押しすると、カメラの電源を切る(駐車監視を止める)ことができます。(21 ページ参照)

駐車監視モード時の録画の種類

駐車監視時の 録画モード	録画の種類	回の種類の種類		録画種別 (55 ページ参照)	
	衝撃録画	衝撃検知前 10 秒と検知後 30 秒 (合計 40 秒)の映像			
前後録画	モーション録画	動体検知前 10 秒と検知後 30 秒 (合計 40 秒)の映像	フロントカメラ リヤカメラ	駐車録画	
	のぞき見検知録画	のぞき見検知前 10 秒と検知後 30 秒(合計 40 秒)の映像			
後録画	衝撃録画	衝撃検知の約2秒後から 30秒の映像			
	モーション録画	が体検知の約2秒後から 20秒の映像 フロントカメラ			
	のぞき見検知録画	のぞき見検知の約 2 秒後から 30 秒の映像			

前後録画 + 後録画	前後録画と後録画を組み合わせた駐車監視ができます。	駐車録画
------------------	---------------------------	------

1 駐車録画種別の記録可能時間を超えると、古いデータから順に上書きされます。

●衝撃録画とは

駐車監視中にカメラの G センサーが衝撃を検知したときの映像。駐車中に当て逃げやドアパンチされたときな どのシーンを駐車録画種別として記録します。前後録画の場合はフロントカメラ・リヤカメラで、後録画の場合 はフロントカメラのみで録画を行います。

●モーション録画とは

駐車監視中にカメラで捉えた映像の変化を動体として検知したときの映像。車両周辺の様子を駐車録画種別として記録します。前後録画の場合はフロントカメラ・リヤカメラで、後録画の場合はフロントカメラのみで検知 および録画を行います。

- 映像の変化を動体として検知するため、以下のような状況も動体として検知します。不要なモーション録 画をしないために普段利用する駐車場の周囲に常に動いている物体がないこと、明るさの変化がないこ とを確認してください。動体検知機能は周囲の状況や環境、気象により左右されます。
 - ・照明や日差しの変化
 - ・風で揺らぐ樹木や草木、のぼり
- 「近」断続的に動体を検知すると頻繁にモーション録画を行うため、駐車録画種別の衝撃録画などの重要なデー タが上書きされる可能性があります。
- ○○ 初期設定では「動体検知」の設定が無効になっています。モーション録画を行う場合は「動体検知」を 有効にしてください。(66、69ページ参照)

●のぞき見検知録画とは

駐車監視中に人物の接近を検知したときの映像。車両周辺の様子を駐車録画種別として記録します。前後録 画の場合はフロントカメラ・リヤカメラで、後録画の場合はフロントカメラのみで検知および録画を行います。

- ① カメラが「人物が車両に接近している」と判断した場合に、のぞき見として検知します。明るさなどの周囲の状況・気象条件などにより上手く働かない場合や、人物以外を検知する場合があります。また、人物の服装や映り方、体格などによっては、検出できない場合があります。
- 「近」断続的にのぞき見を検知すると頻繁にのぞき見検知録画を行うため、駐車録画種別の衝撃録画などの重要なデータが上書きされる可能性があります。
- ⑦ 初期設定では「のぞき見検知」の設定が無効になっています。のぞき見検知録画を行う場合は「のぞき 見検知」を有効にしてください。(66、69ページ参照)

モーション録画/のぞき見検知録画の使いかたについて

モーション録画は人物や車両、照明の変化など、様々な動体や状況を検知します。自宅のガレージなど周囲に動きのない状況で、あらゆる動体や状況を検知したい場合に使用することをお勧めします。 のぞき見検知は、カメラが人物の接近と判断した場合に検知し、車両や物体などは検知しません。屋外や、周囲の交通量が多い駐車場などでは、モーション録画では頻繁な検知をするおそれがあるため、のぞき見検知録画を

51

お勧めします。

駐車監視モードの監視設定時間について

目的に合わせて前後録画/後録画/前後録画+後録画が選択できます。また、前後録画を選択した場合は、監 視時間を設定できます。(66、69ページ参照)

駐車監視時の 録画モード		監視設定時間	駐車監視の主な目的
前体存面	フロントカメラ	0.5 時間/1 時間/3 時間	買い物や用事など外出中の駐車の監視
則俊銶凹	リヤカメラ	6時間/12時間	通勤や通学などの駐車中の監視
後録画	フロントカメラ のみ	最大 48 時間	在宅中などの長時間の監視 (2日以上車に乗らない)
前後録画 + 後録画	フロントカメラ リヤカメラ + フロントカメラ	前後録画 3 時間 + 後録画 24 時間	外出時の短時間監視 + 在宅中の監視
		前後録画 12 時間 + 後録画 6 時間	通勤や通学などの駐車中の監視 + 在宅中の 監視

降車時非起動時間について

降車時の振動による不要な録画を防ぐために、車両のキースイッチを OFF にしてから 1 分経過後に駐車監視を 開始します。ご家族のサポートや荷下ろしなどで降車に時間がかかる場合は、5 分後または 10 分後に変更が可 能です。(66、69 ページ参照)

乗車時録画キャンセル機能について

駐車監視モード中に乗車すると衝撃録画やモーション録画、のぞき見検知録画を開始する場合がありますが、それらの録画中に車両のキースイッチを ON にすると録画を停止し、データを消去します。

前後録画時の衝撃/モーション/のぞき見検知録画

●イベント(衝撃/動体/のぞき見)を検知すると、検知前10秒と検知後30秒を含む40秒の映像を記録します。イベントを連続して検知した場合は映像の記録時間が変わります。

●衝撃/モーション/のぞき見検知録画後は監視モードに戻ります。

■ 駐車時の車両の状況に合わせてGセンサーの感度を設定できます。(66、69ページ参照)

■ 本製品は車両へのすべての衝撃/動体/のぞき見に対する録画を保証するものではありません。



後録画時の衝撃/モーション/のぞき見検知録画

●イベント(衝撃/動体/のぞき見)を検知すると、検知の約2秒後に30秒の映像を記録します。 ●衝撃/モーション/のぞき見検知録画後は監視モードに戻ります。

 ・記 転車時の車両の状況に合わせてGセンサーの感度を設定できます。(66、69ページ参照)

 ・記 本製品は車両へのすべての衝撃/動体/のぞき見に対する録画を保証するものではありません。



再生と削除 録画した映像は、メインカメラまたはパソコンで再生できます。

カメラ本体で再生する

1 メニュー画面を表示する。

- 録画中の場合は16ページを参照してメニュー 画面に切り替えてください。
- 2 ボタン2 /ボタン3で「再生」を選択し、 ボタン4で決定する。
- 3 ボタン2/ボタン3で再生したい映像が入っている録画種別を選択し、ボタン4で決定する。

録画種別	録画の種類
常時録画	ドライブモード中の常時録画
イベント録画	ドライブモード中の衝撃録画 手動録画 後方接近警告録画 停車時後方接近警告録画
駐車録画	駐車監視モード中の衝撃録画 モーション録画 のぞき見検知録画







5 ボタン4を押して再生する。

- デン ボタン3を押すとフロントカメラ映像、または リヤカメラ映像に切り替えることができます。
- 映像の細部を確認したいときはパソコンで再生してください。
- パソコン用の専用ソフトを使用すると、フロントカメラとリヤカメラの映像の同時再生、地図上の位置、速度、加速度の確認などが行えます。 (60ページ参照)



一時停止

再生中にボタン4を押すと一時停止します。 再度ボタン4を押すと続きから再生を開始します。





早戻し/早送り

再生中にボタン2を押すと早戻しします。 ボタン3を押すと早送りします。

コマ戻し/コマ送り

ー時停止中にボタン2を押すとコマ戻しします。 ボタン3を押すとコマ送りします。



カメラ本体で削除する

1 メニュー画面を表示する。

 録画中の場合は16ページを参照してメニュー 画面に切り替えてください。

2 ボタン2 /ボタン3で「再生」を選択し、 ボタン4で決定する。



録画種別	録画の種類
常時録画	ドライブモード中の常時録画
イベント録画	ドライブモード中の衝撃録画 手動録画 後方接近警告録画 停車時後方接近警告録画
駐車録画	駐車監視モード中の衝撃録画 モーション録画 のぞき見検知録画





4 ボタン2/ボタン3で削除したい映像を 選択し、ボタン4で決定する。

101 映像は新しい順に並んでいます。



5 ボタン2で「削除」を決定する。



6 ボタン2 /ボタン3で「はい」を選択し、 ボタン4で実行する。

予 選択したファイルの全カメラの映像を削除します。



パソコンで再生する

パソコンでデータの入れ替え、削除、追加やファイル名の変更はしないこと。

1 パソコンに専用ソフトをダウンロードする。

・
ア
朝用ソフトは無料です。下記ウェブサイトからダウンロードしてください。

「M パソコンソフトは Windows 専用です。 Mac 用パソコンソフトは提供しておりません。

ダクション 360 オフィシャル HP 内 「サポート」→「パソコン用ソフトのダウンロード」 https://daction.carmate.jp/support/app_pc/dc2000r.html

2 ダウンロードしたファイルを以下の手順でパソコンに インストールする。

ダウンロードした圧縮ファイル(zip ファイル)を解凍する。
 フォルダ内にある「DC2000RSetup.msi」を実行する。
 インストール完了後、スタートアップに「DC2000R」が追加されます。



3 microSD カードをパソコンに接続する。

メインカメラから microSD カードを取り出し、市販のカードリーダーなどを使ってパソコンに接続する。



「AN」カメラの電源を切ってから microSD カードを取り出してください。(21 ページ参照)

▲ カードリーダーなどが、ご使用の microSD カード規格・容量に対応していることを事前に確認してください。



▲ Windows 以外の機器(Apple 社の製品や Android のスマートフォンなど)に microSD カードを接続した場合は、必要な動画などのデータはパソコンなどにバックアップしたうえで、カメラに戻すこと。 Windows 以外の機器に続接した microSD カードをカメラに差し込むと、フォーマットが必要になる場合があります。フォーマットすると、microSD カード内のデータがすべて消去されます。

4 パソコン用ソフトを起動後、再生したい映像が 入っているフォルダを選択し、カレンダーから 再生したい映像の日付を選択する。

- 128GBのmicroSDカードの場合、データの 読み込みに時間が掛かります。
- データ転送中にカードリーダーなどを外さない
 こと。microSD カード内のデータが破損する
 場合があります。



再生する場合

再生したい映像を選択し、再生ボタンをクリックする。(63、64ページ参照)



1	メニューバー
	再生可能なファイルが保存されているフォルダです。
2	全録画 : すべての録画を一覧表示します。 常時録画 : ドライブモードの常時録画を一覧表示します。 イベント録画 : ドライブモードの衝撃録画、手動録画、後方接近警告録画、 停車時後方接近警告録画を一覧表示します。 駐車録画 :駐車監視モードの衝撃録画、モーション録画、のぞき見検知録画を一覧表示します。
3	選択したフォルダに保存されている録画を時系列順に表示します。
(4)	再生する映像を拡大、縮小して表示します。
5	マウスのボタンを押しながら動かすことでぼかし加工ができます。ぼかしの強さも調節できます。
6	再生画面に表示している映像をキャプチャしてパソコンに保存します。
0	再生画面に表示している映像をスクリーン録画してパソコンに保存します。
8	再生する映像の明るさを調節できます。
9	 再生する映像を切り替えます。 フロント/リヤ:フロントカメラの映像を大きく、リヤカメラの映像を小さく表示します。 リヤ/フロント:リヤカメラの映像を大きく、フロントカメラの映像を小さく表示します。 フロント:フロントカメラの映像のみを表示します。 リヤ:リヤカメラの映像のみを表示します。
10	再生、停止、早送りします。
1)	録画時の加速度を表示します。
12	再生スピードを調節できます。
13	録画時の日時を画面上に表示します。表示される時刻は1秒程度遅れる場合があります。
14	録画時の速度を画面上に表示します。(位置情報を取得している場合)
15	再生する映像を全画面表示します。
16	録画時の位置を地図上に表示します。(位置情報を取得している場合)

フォルダ構成について

microSD カードは以下のフォルダ構成になっています。 本製品は microSD カードメンテナンスフリーのため、パソコン標準の動画再生ソフトでは、一部のデータしか再 生されないことがあります。



▲ microSD カードをパソコンに接続した際、データの入れ替え・削除・追加やファイル名の変更はしないこと。 microSD カードをカメラに戻したときに、フォーマットが必要になります。

各種設定

設定の変更方法

1 メニュー画面を表示する。

- 録画中の場合は16ページを参照してメニュー 画面に切り替えてください。
- 2 ボタン2 / ボタン3 で設定を変更したい メニューを選択し、ボタン4 で決定する。
- 3 ボタン2/ボタン3で設定を変更したい 項目を選択し、ボタン4で設定内容を 切り替える。





録画設定一覧) 太字は初期設定を示しています

⑦ 設定内容の「♥(有効)/O(無効)」は、以下の状態を示しています。

❷ その機能/設定などが有効な(選択されている)状態

○ その機能/設定などが無効な(選択されていない)状態

項目		設定内容		説明	
運転中衝撃感度		オフ/最低/低/ 中 /高/最高		ドライブモード中の G センサーの衝撃感度を設定できます。	
	検知エリア設定		(38~41ページ参照)		
		オン(警告)	● (有効) / O (無効)	「オン(警告)」を有効にすると、録画を行わず画面) 通知と音声による警告を行います。	
	後方接近警告	オン (警告+録画)	● (有効) / O (無効)	「オン(警告+録画)」を有効にすると、録画と警告 「オン(警告+録画)」を有効にすると、録画と警告	
後方 接近 検知		オフ	♥ (有効) /○ (無効)	オノ」を有効にすると、後方接近警告は機能しま せん。	
	停車時後方 接近警告	オン(警告)	● (有効) / O (無効)	「オン(警告)」を有効にすると、録画を行わず画面) 通知と音声による警告を行います。	
		オン (警告+録画)	● (有効) / ○ (無効)	「オン(警告+録画)」を有効にすると、録画と警告を行います。	
		オフ	♥ (有効) / ○ (無効)	オフ」を有効にすると、停車時後万接近警告は機 能しません。	
露出設定	フロント	-3/-2/-1/0/+1/+2/+3 -3/-2/-1/0/+1/+2/+3		メインカメラ、リヤカメラの露出を個別に設定でき す。+(プラス)側に設定すると明るい映像で録画し	
	リヤ			してインス)例に改定すると唱い味像で歌画しなす。 リヤガラスがスモークガラスの場合など、調整をお 勧めします。	
	駐車監視		(6	69 ページ参照)	

67

項目		設定内容	説明	
	音声記録	♥ (有効) /〇 (無効)	録画時の音声を記録する/しないを設定できます。	
リヤカメラ		⊘(有効) /〇(無効)	リヤカメラを有効にする/しないを設定できます。リ ヤカメラが正常に接続されている場合は常に「有効」 になります。「無効」に設定すると、リヤカメラが検 出できない場合もエラーを表示しません。	
ビデ	日付時刻	● (表示) / O (非表示)	microSDカードに保存する録画データ上に日時・速	
オ スタン	速度	● (表示) / O (非表示)	度・GPS 座標をそれぞれ表示する/しないを設定	
) プ	GPS 座標	●(表示)/ O(非表示)] ごきます。	
表示カメラ選択		F ∕R∕FR	液晶画面に表示する映像を切り替えできます。Fは フロントカメラ、Rはリヤカメラ、FRはフロントカメ ラとリヤカメラの映像を表示します。	

●ビデオスタンプについて

microSDカードに保存する録画データ上に日時・ 速度・GPS 座標を印字する機能です。文字が小 さいためパソコンで映像を見ると確認できます。パ ソコンの専用ソフトを使用しなくても日時・速度・ GPS 座標を確認できるため、例えば万が一の事 故の際に専用ソフトを持っていない第三者に映像を 提出する際などに役立ちます。

ビデオスタンプの設定を ON にしていなければ印字 されません。また、印字された文字を後から消すこ とはできません。



駐車監視モード設定一覧 太字は初期設定を示しています

	項目	設定内容	説明	参考 ページ	
	有効にする	⊘(有効) /〇(無効)	駐車監視モードを有効にする (●) /しない (O) を 設定できます。 設定が「有効」でも駐車監視オプションを接続してい ない場合は機能しません。	47	
	衝撃検知感度	低/中/高	駐車監視モード中の G センサーの衝撃感度を高〜低で 設定できます。	53、 54	
	動体検知		駐車監視モード中の動体検知を有効にする(♥)/ しない(〇)を設定できます。	49、 50	
駐車	のぞき見検知		駐車監視モード中ののぞき見検知を有効にする(♥) /しない(〇)を設定できます。	49、 51	
	降車時 非起動時間	1分 /5分/10分	駐車監視モードを開始するまでの時間を設定できます。	52	
監視	録画モード	前後録画	イベント検知の前 10 秒と後 30 秒をすべてのカメラ で録画します。最大 12 時間監視可能です。	10	
		後録画	イベント検知の約2秒後から30秒間をフロントカメラのみで録画します。最大48時間監視可能です。		
		前後3時間+後24時間		52	
		前後12時間+後6時間	皮球凹と皮球凹を組み合わせた設たかでさま9。 		
	最大有効時間	0.5H / 1H / 3H / 6H / 12H	前後録画時の有効時間を設定できます。後録画の場合 は最大で48時間が有効時間です(変更できません)。		
	バッテリー 保護電圧	11.8V / 12.0V / 12.2V / 12.4V	駐車監視モード中のバッテリー保護電圧値を設定できます。設定値を下回った場合、カメラによるバッテリー上がりを防ぐため強制的にカメラの電源が切れます。	48	



太字は初期設定を示しています

項目		設定内容		説明	参考 ページ
操作音		⊘ (あり) ∕⊖ (なし)		ボタン操作音のあり/なしを設定 できます。	_
再生音	<u>一</u> 里		L/M/H	映像再生時の音量を L (小音量) ~ H (大音量) で設定できます。	_
通知音	<u>一</u> 里		L/M/H	通知音声の音量をL(小音量)~ H(大音量)で設定できます。	_
液晶表示時間		常時オン/10秒/1分/3分		液晶画面を表示する時間を設定で きます。	_
液晶明るる	さ調整	暗い/ 普通 /明るい		液晶画面の明るさを設定できます。	—
日付とタイム ゾーン	衛生時間 から設定 アメリ DS	アジア	日本/香港 ワシントン DC /アンカレッジ/		
		アメリカ	ホノルル/アトランタ/ボストン /シカゴ/ダラス/デンバー/デ トロイト/ヒューストン/インディ アナポリス/ラスベガス/ロサン ゼルス/マイアミ/ミネアポリス /ニューオーリンズ/ニューヨー ク/フィラデルフィア/フェニック ス/ソルトレイクシティ/サンフ ランシスコ/シアトル	タイムゾーンを設定できます。 日付と時刻は GPS の受信により 自動的に設定されます。	_
		DST	オフ /オン	「日本」以外を選択時にサマータ イムのオン/オフを設定できます。	_

「A」高温時は液晶の明るさが暗くなったり、消灯したりする場合があります。

項目		設定内容		説明	参考 ページ
		アジア	日本 /香港		
日付とタイム ゾーン 0000-00- 00 00:00 (年 月 - 日 時 : 分)	手動設定	アメリカ	ワシントン DC /アンカレッジ/ ホノルル/アトランタ/ポストン /シカゴ/ダラス/デンバー/デ トロイト/ヒューストン/インディ アナポリス/ラスペガス/ロサン ゼルス/マイアミ/ミネアポリス /ニューオーリンズ/ニューヨー ク/フィラデルフィア/フェニック ス/ソルトレイクシティ/サンフ ランシスコ/シアトル	日付と時刻、タイムゾーンすべて を手動で設定できます。 GPS を有効にして GPS などの電 波を受信すると、手動で設定した 日付・時刻・タイムゾーンは更新 されます。	_
		DST	オフ /オン	「日本」以外を選択時にサマータ イムのオン/オフを設定できます。	_
GPS	有効に する	⊘(有効) /〇(無効)		GPS を受信する/しないを設定 できます。	
	速度単位	km/h ∕ MPH		ビデオスタンプに表示する速度の 単位を設定できます。	
	日付	YYYY / MM / DD MM / DD / YYYY		日付表記を設定できます。 YYYY / MM / DD は年/月/ 日、MM / DD / YYYY は月/ 日/年を意味します。	
言語		日本語/ English		表示言語を設定できます。	
フォーマット		いいえ/はい		microSD カードをフォーマットす ることができます。	20
リセット		いいえ/はい		カメラ本体の設定をリセットするこ とができます。	72
カメラのリセット

すべての設定値が初期化されます。

「N」リセットを行っても、microSD カードに記録されたデータは消去されません。

1 メニュー画面を表示する。

 録画中の場合は16ページを参照して メニュー画面に切り替えてください。

- 2 ボタン2 / ボタン3 で「その他設定」を 選択し、ボタン4 で決定する。
- 3 ボタン2 / ボタン3で「リセット」を選択 し、ボタン4 で決定する。
- 4 ボタン2 /ボタン3で「はい」を選択し、 ボタン4で実行する。







その他

事故が起こったときは

1 カメラに接続しているケーブルを以下の手順ですべて抜き、

メインカメラの録画を停止させる。

① リヤカメラケーブルを抜く

② ケーブルカバーを外す

アンケーブルカバーを外すときは、左右からつまみなから引き抜いてください。

③ 電源ケーブルを抜く

電源ケーブルのツメをつまみながら引き抜いてく
 ださい。



ツメ



2 microSD カードを取り出す。(18 ページ参照) 取り出した microSD カードの取り扱いにご注意ください。

⑦ 万が一に備えて予備の microSD カードを 常備しておくことをお勧めします。



ファームウェアのアップデート

仕様変更、機能追加などにより、カメラ本体のファームウェアが更新されます。

d'Action360のホームページより更新ファームウェアをダウンロードし、microSDカードに入れることでカメラのファームウェアが更新できます。

アアームウェアアップデートがある場合、専用パソコンソフト起動時と、ご愛用者登録のメールアドレス宛てにおしらせします。重要な更新を含む場合がありますので、必ずご愛用者登録をお願いいたします。

登録がまだの方はこちらから登録をお願いします。



「「」ファームウェアは下記ウェブサイトからダウンロードしてください。

ダクション 360 オフィシャル HP 内 「サポート」→「ファームウェアダウンロード」 https://daction.carmate.jp/support/firmware/dc2000r.html



2 ダウンロードした firmware_dc2000r.zip ファイルを展開(解凍)する。

3 microSD カードをパソコンに接続する。

メインカメラから microSD カードを取り出し、市販のカードリーダーなどを使ってパソコンに接続する。



- 「M」カメラの電源を切ってから microSD カードを取り出してください。(21 ページ参照)
- ▲ カードリーダーなどが、ご使用の microSD カード規格・容量に対応していることを事前に確認してください。



▲ 経年劣化など不具合のあるカードリーダーや変換アダプタを使用すると microSD カード内のデータが 破損する場合があります。

▲ Windows 以外の機器(Apple 社の製品や Android のスマートフォンなど)に microSD カードを接続した場合は、必要な動画などのデータはパソコンなどにバックアップしたうえで、カメラに戻すこと。 Windows 以外の機器に続接した microSD カードをカメラに差し込むと、フォーマットが必要になる場合があります。フォーマットすると、microSD カード内のデータがすべて消去されます。

 $[\]triangle$

4 展開(解凍)したフォルダに入っている firmware.binファイルをmicroSDカードの FIRMWAREフォルダ内に移動(コピー)する。

- データ転送中にカードリーダーなどを外さないこと。microSDカード内のデータが破損する場合があります。
- ⑦ ファイル名を変更しないでください。アップデート されません。



5 microSD カードをパソコンから取り出し、メインカメラに挿入する。

6 microSD カードをカメラに挿入した状態で車両のキースイッチを ON にする。



10 完了後、カメラが自動で再起動します。

メニュー画面の「その他設定」にある「システム情報」でファームウェア が更新されたことを確認してください(86ページ参照)。更新できな かった場合4からやり直してください。

最大記録可能時間(目安)

 録画種別ごとの記録可能時間を超えると古いデータから順に上書きされます。必要なデータはパソコンなど にバックアップしてください。

録画種別(55 ページ参照)	32GB (同梱)	64GB	128GB
常時録画	約 40 分	約 82 分	約165分
イベント録画	約 26 分	約 53 分	約107分
駐車録画	約7分	約15分	約31分

故障かな?と思ったら

故障と思われる症状がある場合、下記の対処方法を試してください。 下記に記載の項目と合わせて85ページを参照してください。

症状/状況	原因/説明	対処方法	参考ページ
電源が入らない。	電源ケーブルやプラグが正しく接続されていない。	電源ケーブルやプラグを正しく接続 してください。	22
	本製品の付属品以外のケーブルやオ ブション品を使用している。	本製品の付属品や本製品が指定する オプション品を使用してください。	13, 14
	カメラの動作温度範囲を超えている。 動作温度範囲を超えると、カメラの破 壊を防ぐため、動作を停止します。	カメラが動作温度範囲に戻ってから 使用してください。	84
	(駐車監視ケーブルを取り付けている 場合)駐車監視ケーブルが正しく接続、 配線されていない。	駐車監視ケーブルの配線を確認して ください。	_
「リヤカメラ異常 接続を 確認してください」 という 表示が出る。	リヤカメラケーブルが正しく接続され ていない。	リヤカメラケーブルを正しく接続して ください。	22
リヤカメラの映像に 切り替わらない。	録画設定でリヤカメラが「無効」になっ	録画設定でリヤカメラを「有効」に	66、
リヤカメラの映像が録画 されない。	ている。	設定してください。	68

症状/状況	原因/説明	対処方法	参考ページ
液晶画面が消えてしまう。	初期設定では液晶表示時間は3分です。カメラの起動後3分で液晶画面 が消えます。	その他設定で「液晶表示時間」を 設定し直してください。	66、 70
	高温の状況では製品保護のため、液 晶画面の表示時間が短くなることがあ ります。	カメラの温度が下がってから操作し てください。	_
時刻がおかしい。	日付とタイムゾーンが正しく設定され ていない。	その他設定「日付とタイムゾーン」 で正しく設定し直してください。 DST (サマータイム)がオフになっ ていることを確認してください。	66、 70、 71
	屋内やトンネル内では GPS などを受 信できません。また、GPS などの電 波は周囲の状況や地理的要因によっ て、受信するまでに数十秒から数分か かる場合があります。	障害物のない見通しの良い場所で GPS などの電波を受信できるか確 認してください。	_
位置情報や車両速度を 取得できない。	屋内やトンネル内では GPS などを受 信できません。また、GPS などの電 波は周囲の状況や地理的要因によっ て、受信するまでに数十秒から数分か かる場合があります。	障害物のない見通しの良い場所で GPS などの電波を受信できるか確 認してください。	_
衝撃録画が 記録されない。	センサーが衝撃を検知しないと衝撃録 画を開始しません。衝撃感度が低く設 定されている可能性があります。	録画設定の「運転中衝撃感度」と 駐車監視の「衝撃検知感度」を設 定し直してください。	66、 67、 69
衝撃がないのに衝撃録画 を開始してしまう。	センサーの衝撃感度が高く設定されて いる可能性があります。	録画設定の「運転中衝撃感度」と 駐車監視の「衝撃検知感度」を設 定し直してください。	66、 67、 69

症状/状況	原因/説明	対処方法	参考ページ
録画したデータが消えて いる。	録画種別ごとの記録可能時間を超える と、古いデータから順に消去されます。	必要なデータはパソコンなどにバッ クアップしてください。	78
再生時に音声が出ない。	録画設定で「音声記録」が「無効」 になっている。	録画設定で「音声記録」を「有効」 にしてください。	66, 68
	その他設定で「再生音量」が小さくなっている。	その他設定で「再生音量」を設定し 直してください。	66、 70
パソコンでmicroSDカードを読み込んで録画データを確認した後、カメラ にカードを戻したらエラーが表示され録画できなくなった。	市販のカードリーダーや変換アダプ ターの経年劣化などによる不具合によ り microSD カード内のデータが破損 した可能性があります。	カメラ本体で microSD カードを フォーマットしてください。 それでも改善しない場合、新しい microSD カードに交換してくださ い。	_
モーション録画の映像に 動きがない。	車両周辺の光の変化なども動体として 検知して録画するため、再生画面では 動体を確認できない(確認しづらい) 場合があります。	_	_
のぞき見検知録画の映像 に人物が映っていない。	カメラが「人物が車両に接近している」 と判断した場合に、のぞき見として検 知します。明るさなどの周囲の状況・ 気象条件などにより上手く働かない場 合や、人物以外を検知する場合があり ます。	_	_

症状/状況	原因/説明	対処方法	参考ページ
駐車監視モード中の衝撃 録画が消えている。	microSD カード内の駐車録画種別が いっぱいになると古いデータから順に 上書きされます。同じ録画種別に記録 されるモーション録画やのぞき見検知 録画で上書きされている可能性があり ます。	動体検知とのぞき見検知を「無効」 にしてください。	66, 69
	カメラの電圧監視機能が作動した。	設定値の変更、あるいは車両のバッ テリー交換や充電をお試しください。	48、 66、 69
駐車監視時に 設定時間よりも早く 監視が終了する。	正しい常時電源線に接続しないと車両 のキースイッチ OFF 後、一定の時間 が経過した時やドアの開閉で車両の電 圧が変化し、駐車監視オブションが正 しく機能しません。一部の車種は、常 時電源線の判別が難しく、誤った線に 接続してしまうことがあります。	駐車監視オプションを接続する常時 電源線を見直してください。	10
駐車監視時にドアを開閉 すると d'Action のロゴが 表示される。	正しい常時電源線に接続しないと車両 のキースイッチ OFF 後、一定の時間 が経過した時やドアの開閉で車両の電 圧が変化し、駐車監視オブションが正 しく機能しません。一部の車種は、常 時電源線の判別が難しく、誤った線に 接続してしまうことがあります。	駐車監視オプションを接続する常時 電源線を見直してください。	10

		メインカメラ	リヤカメラ
撮像素子		1/2.7 型フルカラー CMOS センサー	1/2.7 型フルカラー CMOS センサー
記録画素数		約 460 万画素 2880 × 1616	約 200 万画素 FHD 1920×1080
	水平	135°	135°
視野角	垂直	68°	68°
	対角	171°	171°
F値		2.0	2.0
フレーム	ドライブモード時	27.5fps	27.5fps
レート	駐車監視モード時	5.2fps	5.2fps
画像補正機能		HDR / WDR	HDR

記録方式	ドライブモード時:常時録画、衝撃録画、手動録画、後方接近警告録画、 停車時後方接近警告録画 駐車監視モード時(別売のオプション品が必要):衝撃録画、モーション録画、のぞき見検知録画
録画ファイル単位	約 30 秒
ファイル形式	MOV (H.264)
GPS	あり
G センサー	あり
音声記録	あり(有効/無効の設定可能)

ノイズ対策	対応済み
対応記録媒体	同梱の 32GB microSD カード(品番:DCP3 1) または当社オブション品(品番 DC3:32GB /品番 DC4:64GB /品番 DC5:128GB)
記録映像再生方法	 ・メインカメラ本体 ・DC2000R専用ソフト(Windows専用) 専用ソフトを使用するには、対応したパソコンが 必要です。 ●パソコン 動作確認 OS: Windows 10、11 ■はんに 動作確認済み端 末の最新情報は、 ウェブサイトからご 確認ください。
液晶仕様	2.7 インチ フルカラー TFT 液晶
外形寸法(マウント装着時)	メインカメラ : H90mm × W87mm × D33mm リヤカメラ : H43mm × W39mm × D26mm
重量(マウント装着時)	メインカメラ:116g リヤカメラ:38g
電源電圧	DC12V
最大消費電流	500mA (DC12V)
動作温度範囲	$-10^{\circ}\text{C} \sim +60^{\circ}\text{C}$
保証期間	3 年間

お問い合わせ

下記のコンテンツから各種情報をご確認いただけます。

製品の使いかたを 確認したい	ダクション 360 YouTube チャンネル	https://www.youtube.com/channel/ UCkpMOivKZKP_x1uyLgRJgUg	
使いかたや	ダクション 360 ホームページ 「サポート」 → FAQ	https://daction.carmate.jp/ support/faq/dc2000r.html	
カメラの動作などで わからないことがある	カーメイト Al チャットボット	LINE で 24 時間いつでも、どこでも 気軽にお問い合わせいただけます。 ※ LINE アプリのインストールが必要です。	
オプション品のご購入	カーメイト	https://ps.carmate.co.jp/ c/car/camera	
パーツのご購入	公式オ <i>ノラ</i> インストア 本店	https://ps.carmate.co.jp/ c/serviceparts/sp-360	

品番 DC2000R 品名 ダクション D ファームウェア Ver.1.1.1 (2024年8月現在)

ファームウェアの確認方法

オープニング画面、またはメニュー画面の「その他設定」にある「システム情報」から確認できます。



●他社の登録商標については、カーメイトウェブサイトをご確認ください。 https://www.carmate.co.jp/trademark/





●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
 ●本製品の誤った取扱いや改造した場合での事故について、当社はその責任を一切負いません。